

三川商工会 平成29年度 上期景況調査報告書

1. 調査要領

(1) 調査対象

- ア 対象地区 三川商工会地区内小規模事業者
イ 調査企業数 17 事業所 (うち小規模事業者数 17 事業所)
ウ 回答企業数 17 事業所 (うち小規模事業者数 17 事業所)
(回答率 100.0%)

(2) 調査対象期間

- 平成29年1月～平成29年6月
(調査時点 平成29年7月1日)

(3) 調査方法

- 経営指導員等による巡回または窓口によるヒアリング調査

(4) 調査対象と回答企業の構成

	調査対象		有効回答	
	企業数	構成比	企業数	構成比
製造業	1	5.9%	1	5.9%
建設業	3	17.6%	3	17.6%
卸・小売業	5	29.4%	5	29.4%
サービス業	8	47.1%	8	47.1%
合計	17	100.0%	17	100.0%

2. 地域内産業全体の景況概要

地域内の人口減少・高齢化による地域経済の縮小により、顧客の減少・需要の停滞に歯止めがかからず、全業種とも売上・採算は悪化し、景況としては依然として厳しい状況に置かれていることが伺える。

【後継者の状況】

全体では6割以上が「後継者なし」と回答している。「後継者なし」と回答した中では、「親族内・従業員で後継者候補はいるものの、今後の需要・成長が見込めないことから継させず廃業する」といった声も多数あった。

後継者 あり	6事業所	35.3%
後継者 なし	11事業所	64.7%

【売上高】

前年同期比・前期比ともに調査対象事業所のほとんどが「不変・減少」と回答。建設業の一部で改善の傾向がみられ「増加」と回答した事業所もあったが、全体としては売上は減少傾向にある。また、小売及びサービス業のほとんどは「人口減少・高齢化による顧客の減少により、売上が減少している」と回答し、先行きも不安との声の大半を占めた。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
増加	不変	減少	増加	不変	減少	増加	不変	減少
1	3	13	3	3	11	5	8	4

【採算】

小売及びサービス業においては、前途【売上高】同様に「人口減少・高齢化による顧客の減少により、売上が減少している」ことから、「不変・悪化」と回答した事業所がほとんどであった。しかしながら、建設業関連においては、今後の見通しについて、既に受注を確保している事業所も多く、「好転」と回答した事業所が増加した。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化
1	6	10	2	5	10	5	9	3

【仕入単価】

仕入れ単価状況においては、業種を問わずほとんどの事業所が「不変」と回答したが、自動車整備関連の事業所では「今後、部品の単価見直しにより、価格が上昇する」とのことから、今後の見通しで「上昇」と回答した。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
0	17	0	0	17	0	1	16	0

【販売（客）単価】

販売（客）単価においては、「増加した」と回答した事業所は皆無であり、ほとんどの事業所が「不変」と回答した。

前年同期比			前期比			今後の見通し		
上昇	不変	低下	上昇	不変	低下	上昇	不変	低下
0	16	1	0	16	1	0	16	1

【資金繰り】

資金繰りについては「不変」と回答した事業所が7割を占めているが、「悪化」と回答した事業所も前回調査に比べ増え始めている。また、「不変」と回答している事業所においても、悪化状況が継続した状態で推移している事業所が多く、売上高・採算の低下から、今後、悪化傾向へのさらなる推移が懸念される。

前年同期比

好転	不変	悪化
1	12	4

前期比

好転	不変	悪化
1	12	4

今後の見通し

好転	不変	悪化
1	13	3

【雇用動向】

調査対象事業所のほとんどが家族のみでの経営のため「不変」と回答したが、一部では、安定した受注が確保できないことから「減少（解雇した）」と回答した事業所もあった。

前年同期比

増加	不変	減少
0	16	1

前期比

増加	不変	減少
0	16	1

今後の見通し

増加	不変	減少
0	16	1

【景況判断】

建設業の一部で改善が見られ「好転」と回答したところもあったが、小売及びサービス業においては、地域内の人口減少・高齢化による顧客の減少により「悪化」と回答した事業所が大半を占めた。

前年同期比

好転	不変	悪化
2	5	10

前期比

好転	不変	悪化
3	3	11

今後の見通し

好転	不変	悪化
5	9	3

【経営上の問題点】

各事業所が抱える経営上の問題点としては、総じて、人口減少・高齢化による「需要の停滞」に不安を感じている事業所が多かった。また、「店舗・設備等の老朽化」に懸念を示している事業所もあったが、今後、売上・採算が好転するとも思えない、先行きが不安なことから、設備投資に手が出せないといった声も多かった。

